きっずるーむだより

第 72 号
令和 8 年 11 月 10 日発行
社会福祉法人ゆうゆう
きっずるーむ県庁別館

賑やかだった虫のコンサートもそろそろフィナーレを迎えようとしています。
すっかり朝晩は肌寒くなりました。
季節の変わり目は体調を崩しやすいので、
健康管理には十分に気をつけながら冬を迎えたいと思います。
体を暖かくして元気に冬支度をしていきたいですね。

みかんの日



11 月 3 日は『みかんの日』です。
3 日(＝みっか)を「みかん」と語呂合わせして、「いいみかん」でみかんの日となっています。
海外では「Mikan(ミカン)」と呼んだり、薩摩(鹿児島県)から伝わったことから「Satsuma(サツマ)」と呼ばれたりしています。
また、オレンジとは違い、ナイフで皮を剥く必要がなく、テレビを見ながらでも食べられるので、「TV Orange(テレビオレンジ)」と呼ぶこともあるそうです。

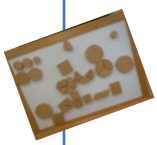
上着について

朝晩の冷え込みが一段と厳しくなり、冬の訪れを感じる季節となりました。きっずるーむでは散歩を行うので、こどもたちが散歩を楽しめるように、防寒着のご準備をお願いいたします。また、事故やケガの防止のため、フードや首元・裾に紐がついているものはご遠慮ください。

絵本紹介

今回紹介する保育者がおすすめの本は、
ミナミ・西内　作
「ぐるんぱのようちえん」です。
ひとりぼっちでさみしがりやのゾウ
“ぐるんぱ”は、仲間たちに背中を押されて働きに出ます。色々な職場で一生懸命に働きますが、身体が大きいため作るものも全て特大サイズになり、雇い主から「もうけっこう」と言われてしまいます。
しょんぼりしていた“ぐるんぱ”は、たくさんのこどもがいるお母さんに出会い、「こどもと遊んでやってください」と頼まれて、“ぐるんぱ”にとって嬉しいことがおこるお話です。
横に長い絵本なので、とても見やすい絵本になっています。
機会があればお手に取ってみてください。

こどもの様子







きっずるーむでは木のおもちゃを多く取り入れ
室内でも、木の感触を味わえるようにしています。
その中で、木にマグネットがついているおもちゃがあります。
このおもちゃは特に 0 歳～1 歳の子どもに人気で、
ホワイトボードに付けてみたり、木のマグネットを 2 つもって音を出してみたりしています。
そして、木のマグネットを噛んでみて木の感触を口から楽しむこともあります
ある日 A ちゃん(1 歳 2 ヶ月)は、木のマグネットを重ねて遊んでいました。
1 歳児は、指先の発達が進み小さな物をつまむ、積み木を積むなどが可能になる時期でもあります。
それぞれの年齢に合わせた遊びを楽しめるように、一緒に過ごしていきたいです。